

図書館ニュース

令和7年度 9月号

発行 古川高校図書館
担当 1-6
(図書委員会)



※著作権法に則り、一部画像を省略しております。ご了承ください。

図書委員のおすすめ本

『准教授・高楢彰良の推察』
澤村 御影
人の嘘が分かってしまう大学生
深町尚哉と完全記憶能力を
持つ怪異オタクの准教授
高楢彰良が民俗学的な
怪異現象の謎を解く物語です。
おもしろいのでぜひ見てください。

『近畿地方の
ある場所について』
背筋
近畿地方にある●●●●●
という場所にまつわる怪談を
集めたり友人が消息を
絶ちました。
情報をお持ちの方は
ご連絡下さい

ビブリオバトル
チャンプ本
展示中

投票用紙に記入してもらった
コメントがPOPになっています。

1~2年生のLHRで行われたビブリオバトルのチャンプ本を展示・
貸出しています。

★気になった本を読んでみませんか？★



新着図書案内

分類	書名	著者名	出版社	出版年
文学	准教授・高槻彰良の推察10巻 *1巻からそろっています。	澤村御影	KADOKAWA	2024
	恋空 新装版 全3巻 *希望図書で購入した本です	美嘉	KADOKAWA	2021
情報	QRコードの奇跡 モノづくり集団の発想転換が革新を生んだ	小川進	東洋経済新報社	2020
心理	自分を信じる勇気 自信が生まれる「個性」と「知性」のみがき方	岩井俊憲	誠文堂新光社	2025
歴史	最強の教訓!世界史 *希望図書で購入した本です	神野正史	PHP研究所	2018
社会	自己決定の落とし穴	石田光規	筑摩書房	2025
医療	「がん」はどうやって治すのか	国立がん研究センター/編	講談社	2023
芸術	いま、映画をつくるということ	是枝裕和 ほか	フィルムアート社	2023



『営繕かるかや怪異譚』その2

小野不由美/著 KADOKAWA/角川文庫
この家には怪異があるー。住居にまつわる怪異を修繕する「営繕屋」の青年。恐ろしいだけではなく、死者に寄り添うものの悲しさが漂う短編集。
*4巻までそろっています。

…その他、下記の書籍 etc

表紙

『5分後に意外な結末QUIZ ロジカル思考：一ノ瀬究からの挑戦状』

一ノ瀬究/著 Gakken
さあ、あなたはこのクイズがいくつ解けるか!? シンプルだけど、論理力、発想力、雑学知識、観察力が問われる問題が100問。



『今さら聞けない現代韓国の超基本 ドラマ・文学・K-POPがもっとわかる ビジュアル版』

朝日新聞出版/編著 朝日新聞出版
K-POP、ドラマ…。10代にも人気の韓国。この本ではカルチャーだけでなく、その背景にある歴史や文化なども解説。“推し”への理解が深まります。

表紙

『病院のウラガワ 大人も知らないお仕事のヒミツ』

佐藤昭裕/監修 Gakken
病院には医者・看護師以外に、どんなスペシャリストがいるのか? 検査や手術の知られざる事実!? 将来医療現場を目指す人におすすめ。



『願わくば海の底で』

額賀澪/著 東京創元社

東北地方沿岸部のある高校。大事なものを置き去りにしてしまう悪癖を持つ菅原晋也を、先輩や同級生が回想して語ります。3.11の日、彼は最後にどこで何をしていたのだろうか…。何気ない日常や、人は、ただそこにいてくれるだけでいいということを思い出させてくれます。



『業平センパイの読書会 堤中納言物語』

花形みつる/作 偕成社

イケメンだけど「笑わない男」、業平先輩は古典研究部の部長。新学期、1年生を交え読書会を始めるが…。『堤中納言物語』にツッコミを入れながら楽しく読解していく部員たち。古典に親しみが持てるユニークな小説。



小論・面接・探究…困っていませんか？

1～2年生の皆さん、探究学習のテーマ決定、情報収集の時期ですね。

3年生は面接や小論文の対策で来館する方も増えてきました。

たくさんある本の中から何を選べばいいのか…最近購入した本を中心にお薦めのものを紹介します。

*小論文に関してはGakkenホームページの「小論文を書くために読んでおきたい本」を参考にしています。

*本が見つからない時は司書までお声がけください。

社会・言語・国際系

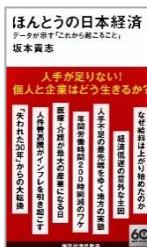


『半径5メートルのフェイク論 「これ、全部フェイクです」』

岡田憲治/著 東洋経済新報社
「青少年の刑法犯罪は増加している」など、もっともらしい話を信じていませんか？ この世界を1ミリでも改善するために書かれた本。社会を見る目がかかる指摘が豊富。



『観光消滅 観光立国の実像と虚像』
佐滝剛弘/著 中央公論新社/中公新書ラクレ
オーバーツーリズム、公共交通の人手不足…。日本の「観光」は今、他にどのような問題に直面しているのか。大学の観光学部で教鞭をとる著者による問題提起。



『はんとうの日本経済 データが 示す「これから起こること」』

坂本貴志/著 講談社/講談社現代新書
人口減少で何が起きるのか。労働、医療・介護、地方…。現状を示すデータをもとに多角的に見てみよう。



『異文化コミュニケーション学』

鳥飼玖美子/著 岩波書店/岩波新書
異文化コミュニケーション=英語ではない。多様な文化と言語に心を開いてみよう。コロナ禍で直接の交流が断たれた時間に、映画やドラマを活用しての異文化学習を提案した書。



『知らないと恥をかく世界の 大問題 16』

池上彰/著 KADOKAWA
政治経済、国際問題の現状・問題を把握するに読んでおきたい本。アメリカ・ロシア・中国の動向。中東、平和の行方、日本のコメ問題などを解説。



『学力喪失 認知科学による回復への道筋』

今井むつみ/著 岩波書店/岩波新書
子どもが本来持っている「学ぶ力」を充分に発揮できないのはなぜか。何にどうつまずくのかや、大人の誤解を明らかにし、学ぶ力と意欲の回復への道筋を示す。

『日本語探究のすすめ 日本語学と 国語教育の連携に向けて』

日本語学会/編 大修館書店
「中高日本語研究コンテスト」の優秀発表を紹介しつつ、日本語を研究することの魅力を伝える。グミはブルブル？モニモニ？問い合わせの立て方や調査方法も掲載あり。



『学校とは何か 子どもの学びにと って一番大切なこと』

汐見稔幸/著 河出書房新社/河出新書
教えから学びへ。どうすれば子ども・生徒が本気になって学ぼうとするのか。自前の学校改革を進めてきた事例を多数紹介。インクルーシブ教育、ICT化、不登校などをテーマにしている例もあり。

表紙

科学・環境・情報・医療系



『すごい科学論文』

池谷裕二/著 (新潮新書刊)

毎日100本の論文をチェックする脳研究者が、ネコのゴロゴロ、命名のもつ不思議なパワー等、発見と驚きに満ちている内容の論文を解説する。

表紙

『図解でわかる！4歳から考えるネット社会と私たち』

インフォビジュアル研究所/著 太田出版

ネット普及の歴史、依存・いじめ等の問題、安全に使うためのリテラシーなどを網羅的に学ぶことができる本。



『野生生物は「やさしさ」だけで守れるか？ 命と向きあう現場から』

朝日新聞取材チーム/著 岩波書店/岩波ジュニア新書

住宅地に出没するクマ、シカ、ミドリガメ等の外来種。不安のある人、殺処分に苦情を寄せる人…。現場の人たちが何に悩み、どう考えて対処したのかをたどる。



『再生可能エネルギーの「現実」と「未来」がよくわかる本』

市村拓斗/著 東京書籍刊

「再生可能エネルギー」のよい部分と問題（バイオマス燃料生産現場で低賃金労働する子どもの存在等）を理解した上で、今後どうあるべきかを皆で考えていくことを目的として書かれた本。

表紙

『「ほどほど」の医療』でいこう 日本の医療の持続可能性を考える』

北口勝司、木村洋平著/著 はるかぜ書房
このままでは日本の医療は持続不可能だ…。36年、医師として現場で働いてきた著者が考える日本医療の問題点と、それを打開するための提案。



『こどもを育む環境蝕む環境』

仙田満/著 朝日新聞出版

長年子どもの生育環境を研究してきた建築家が、子どもを第一にして住宅、公園、学校などの環境をかたちづくることを提案する。建築家、保育、行政、教育等を目指す人におすすめ。

すべての分野に



『こどもデータサイエンス なデータサイエンスが必要なのかがわかる本』
渡辺美智子/監修 バウンド/著 カンゼン
データサイエンスとは、多くのデータを集め、整理し、今や未来に生かす役立つ情報を見つける学問。グラフの読み取り方など、小論文や探究には必須の知識を学習しておこう。



『14歳からはじめるデザイン』

永井一史/著 マイナビ出版

「デザイン」とは、より良くすること。身のまわりの問題に気づき、アイデアを考え、試しながら改善すること。探究活動を進めるヒントも満載の問いかけが満載の一冊。



ゴールド賞



1年生…2名

プラチナ賞



1年生…1名
2年生…1名

ダイヤモンド賞



1年生…1名
2年生…1名

ポイントが貯まると
ランクが上がって
くミニ賞状をさしあ
げています。



ポイントカードはカウンターや廊下掲示板にあります。ご自由にお取りください。